

猪の駆除対策はたちごっこ！



市民と歩む会
村田隆男

問 猪の駆除対策はたちごっこ！

答 山林、里山側は本年度新設の生活・里山・森づくりアダプト事業等による整備で野生動物の隠れ処をなくすることが方策である。

問 里山が荒廃、斜面の草刈りをしなくなり山林と農地間の緩衝地帯がなくなったため、獣が出没する。対策は。

答 命を大切にす

問 ゲーム的感覚の犯行が多発。「人は死んだら二度と帰ってこない」命の尊さを教育に。

答 命を大切にす

問 子どもの頃から家庭、地域や学校が道徳・倫理を守る心を育てる。

鳥獣被害対策

ゲーム的感覚の犯行が多発。「人は死んだら二度と帰ってこない」命の尊さを教育に。

道徳教育

子どもの頃から家庭、地域や学校が道徳・倫理を守る心を育てる。



連携して駆除対策を

◆議事報告会での
提言に係る施策

その他の質問項目

◆議事報告会での

提言に係る施策

津山市森づくり基本計画とは



清流の会
津本憲一

森づくり

問 津山市森づくり条例に基づき策定した「津山市森づくり基本計画」に掲げる四つの重点項目の具体的な取り組み内容は。

答 「①森林の持つ多面的機能の発揮」で、間伐や再造林により、洪水や土砂災害を防ぎ、自然環境を守る。

「②木材の循環利用の促進」で、林業・木材関連産業発展のために森を整備し伐る・使う・植える・育てる、のサイクルを着実に進める。

「③地域と一体

となった森づくり」で、市民参加型の生活・里山・森づくりアダプト事業を推進し、森づくり活動や生活環境の整備を行う。

「④森づくり、林業を担う人材育成の推進」で、林業講習会や多能技術者講習の参加により担い手の確保、人材育成に努めていきたい。



環境を守る森づくりの整備を

その他の質問項目

◆保護観察

◆第5次総合計画

竹が伸びてる！津山城の東斜面



緑風会
秋久憲司

観光

問 観光を成長産業とするなら観光客数より観光収入の増を図るべき。

答 現在開発に取り組んでいる滞在型観光プログラムにより交流人口を増やし地域経済の活性化へつなげる。

問 津山城の石垣東斜面の樹木を伐採しているがすぐに竹などが大きくなって石垣が見えなくなる。今後の対応は。

答 樹木が大きく成長しないうちに刈り払い、斜面の保護を図りながら

管理をしていきたい。

課税免除

問 商品として展示している中古車の軽自動車税は課税免除すべきではないか。

答 他市でも課税免除が進んでいるが、じっくり検討していきたい。

情報

問 情報のオープンデータ(※)化とは。その利活用事例は。

答 データの活用を前提に公開し、ごみ分別アプリなどの事例がある。



津山城の石垣 東斜面